

エレベーター・ピッチ2020

小学生を 算数プログラマーに

視覚障害のプログラマー

高橋 正視



何を教えるのでしょうか

4月から始まる小学校での プログラミング教育

論理的思考？

プログラムの思考？



3年間小学校で実験

一部の授業は次の書籍に
取材記事が掲載

- ・開け 科学の扉8(学研)



私のコンピュータ暦

昭和40年東京大学大型計算
計算センターの最初の大学1
年生の実習者。

卒業後は通商産業省情報管
理課電子計算機専門職、情
報処理技術者試験センター

私の教員暦

東京都立白鷗高等学校数
学科教諭、東京工科大学メ
ディア学部兼任講師、東京都
足立区立湊江小学校 ステッ
プアップ講師



教科での倫理的思考

教員は、簡単なゲームのプログラムを作らせることよりも、教科での活用を希望したいはず。



算数の問題を考える

仮想の日本語プログラミング言語でもよいので、児童に算数の問題を考えてもらおう指導がよいのではないか。



記述式問題の練習にも

高校入試や大学入試で数学の記述式問題が増えると思います。算数や数学の問題の解き方のプログラムを考えることは練習になると思います。



詳しくは…

メールアドレスは次です。

m_takahashi@coast.ocn.ne.jp

ただし、視覚障害者のため
メールでの連絡は大変困難
です。この資料にも誤字等が